

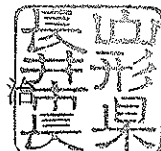


長井
印

建 第 87 号
平成19年 5月 2日

国土交通省道路局長 様

山形県長井市長 内 谷 重



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

標記のことについて、平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあったことに対し、下記のとおり報告します。

記

1. 道路整備の中期計画の作成にあたっての意見

別紙及び別添 FD

今後の道路政策や道路の整備・管理についてのご意見

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

地域高規格道路や広域道路などの主要な幹線道路整備が道路の機能を高め、更に地方道路とのネットワーク整備により、活発な産業経済活動や交流人口の拡大などの波及効果によって地方都市の活性化が図られると考えます。

当市において、東北中央自動車道と連結し整備が進んでいる「新潟山形南部連絡道路」は近隣圏域へのアクセスのため重要な基幹道路であるとともに、隣接する山形県南部地域をカバーする救命救急センターを設置する高次医療施設の公立置賜総合病院への救急搬送等のため、赤湯バイパス～長井市今泉間の優先的な整備をお願いいたします。

また、公立置賜総合病院付近で国道 113 号と交差する広域道路「米沢長井道路」は福祉、産業、文化、観光などの広域連携を充実させる基幹道路であり、「新潟山形南部連絡道路」との連結により、さらに交通ネットワーク形成に重要でありますので、早期の整備をお願いします。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

東北道及び東北中央道との連結、地域高規格道路（新潟山形南部道路）と広域道路（米沢長井道路）の連結によるネットワークの形成を行うことで、福祉・文化・産業・観光など地域資源の活用や地域間交流に寄与し、交流人口の増大と共に地域活性化に重要な役割を果たすなど効率が図られることから、早期の道路整備をお願いしたい。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

○地方間格差解消には地域の道路ネットワークの構築が重要であります。道路特定財財源が一般財源化され道路事業費が減額になれば、地方の社会・産業である道路産業事業に遅れが懸念され、地域間格差がさらに広がると考えますので、地域活性化のための道路整備を計画的に進めていただきたい。

○道路構造物の老朽化に伴い、市町村道の修繕、改築経費に対する国の補助制度の確立をいただきたい。

①道路補修費の補助

②道路除雪費の補助

③橋梁の耐震化補助

について、国の施策として計画されたい。